

第18回九州選抜フットサル大会 実施要項

1. 名称

第18回九州選抜フットサル大会

2. 主催

九州フットサル連盟

3. 主管

鹿児島県フットサル連盟

4. 後援

(一社)九州サッカー協会、

5. 特別協賛

未定

6. 協賛

株式会社 ミカサ

7. 協力

未定

8. 期日

2022年5月14日(土)～5月15日(日)

9. 会場

【横川体育館】

〒899-6301

鹿児島県霧島市横川町上ノ3392-3

TEL 0995-72-0619

【蒲生体育館】

〒899-5303

鹿児島県始良市蒲生町北24-1

TEL 0995-54-3356

10. 参加資格

(1) 一般財団法人日本フットサル連盟(以下、「日本連盟」という。)に加盟する県フットサル連盟の選出チーム(以下、「選抜チーム」という。)であること。

(2) 選抜チームは、前号の県フットサル連盟に加盟するチーム(以下、「加盟チーム」という。)の3チーム以上から選抜された選手により構成されたチームであること。

(3) 選抜チームは、加盟チームに登録された2007年4月1日以前に生まれた選手であること。

(4) 選抜チームには、最低3人以上の23歳以下(1999年4月2日以降に生まれた者)を含むこと。

(5) 外国籍選手は1チームあたり3人までの登録を認める。

(6) 地域大会において、選手は、他のチームで参加していないこと。

(7) 日本フットサルリーグに参加しているチーム所属選手の出場は認めない。(Fリーグ特別指

定選手を含む)

11.参加チーム

九州各県代表1チームの計8チームとする。但し、各県代表に欠員が生じた場合には審議する。

12.大会形式

(1) 予選ラウンド

①8チームを4チームずつ2グループに分けて変則リーグ戦を行い、各グループ上位2チームが決勝ラウンドに進出する。

変則リーグで同点の場合は引き分けとする。ただし初戦で同点の場合は、次回の対戦を決定するためにPK方式を行う。

②予選ラウンドにおける順位決定方式は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち「3」、引き分け「1」、負け「0」とする。但し、勝点合計が同じ場合は、以下の順位により決定する。

- (1)当該チーム間の対戦成績
- (2)当該チーム間の得失点差
- (3)当該チーム間の総得点数
- (4)グループ内での総得失点差
- (5)グループ内での総得点数
- (6)下記に基づく警告、退場ポイントがより少ないチーム
 - i) イエローカード1枚1ポイント
 - ii) イエローカード2枚によるレッドカード1枚3ポイント
 - iii) レッドカード1枚3ポイント
 - iv) イエローカード1枚に続くレッドカード1枚4ポイント

(7) 抽選

注：「当該チーム」とは、グループ内で勝点合計が並んだチームのことである。

(2) 決勝ラウンド

①各グループ上位2チームの4チームによる代表決定戦を行う。

②試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

延長戦およびPK方式により次回戦進出チームおよび優勝チームを決定する。

(3) 試合時間

①予選ラウンド

30分間（各ピリオド15分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは8分間（第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで）とする。

②決勝ラウンド

40分間（各ピリオド20分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは10分間（第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで）とする。

延長戦は 10 分間（各ピリオド 5 分）のプレーイングタイムとする。

延長戦に入る前のインターバルは 5 分間とし、PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

13. 競技規定

大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会（以下、「日本協会」という）競技規則による。但し、以下の項目については本大会規定を定める。

(1) ピッチサイズ：原則として 40m×20m

(2) 使用球：MIKASA 社製フットサル 4 号ボール

(3) 競技者の数

競技者の数：5 名

交替要員の数：9 名

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2 名以内

(4) チーム役員：5 名以内（通訳が登録される場合は 6 名以内）

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム

(ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。

(イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(エ) シャツには、参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(オ) 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーのために用意される。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(カ) ユニフォームへの広告表示については、日本協会のユニフォーム規程に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は、当該チームにて負担することとする。

(キ) ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。

(ク) その他のユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規程に則る。

② 靴

靴底は接地面が紺色もしくは白色で、スパイクシューズではないフットサルシューズのみを使用可能とする。

③ ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のピブスを着用しなければならない。

※選手1人に1枚のピブス（14枚）が渡るように、チームで用意する。

※ピブスは2着用し、MCMに持参する。

14. 懲罰

- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回るとき、または本大会の終了のとき、警告の累積は消滅する。
- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該選抜チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、異なる試合において受けた警告の累積によるものを除く。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本連盟規律委員会が決定する。

15. 参加申込

- (1) 参加申込書に記載しうる人員は、1チーム当たり26名（役員6名・選手20名）を上限とする。

- (2) **申込先及び申込締切日（データを①②に送信）**

データ：参加申込書電子データ、プライバシーポリシー同意書

- ① 九州フットサル連盟 九州大会運営実施部会長 蓮本 徹

hasumoto_sagaff@yahoo.co.jp

- ② 鹿児島県フットサル連盟 園田 昭人

akiniyan_futsal@yahoo.co.jp

***データ送信締切日：2022年5月2日（月）19：00 必着**

- (3) 参加申込書には必ず県フットサル連盟会長（または理事長）の印を捺印し送付すること。
- (4) 怪我等やむを得ない理由による選手の変更は3名以内とし、選手変更届（連盟印等必要）に診断書等証拠となる書類を添え2022年5月8日（日）までにpdfを上記データ送信先2者にメール送信すること。（役員の変更も同様とする。）

期限以降は一切受理しないので注意のこと。

※選手変更の対象となる選手は、第10項の定める参加資格を満たしていること。

- (5) 参加申込の手続き（データ送信）は、必ず県フットサル連盟代表者が行うこと。

16. 電子選手証

各チームの登録選手は、本協会発行の電子選手証の写し（写真が登録されたもの）を、試合会場に持参すること。電子選手証が確認できない場合は、試合に出場できない。

17. 組合せ

九州フットサル連盟において抽選を行い、決定する。

18. 参加料

50,000円を試合当日1試合目のMCMに持参する。

19. 表彰

優勝、第2位を表彰する。

20.代表者会議

2022年5月8日(日) 19:00~

リモートにて実施致します。詳細につきましては後日ご連絡致します。

21. 傷害補償

競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

22.その他

(1) 第38回全国選抜フットサル大会(2023年1月27日(金)~1月29日(日))

岡山市総合文化体育館(岡山県岡山市)への出場権を優勝チームに与える。(第2位の取扱いは未定)

(2) 各試合の70分前に両チームの代表者、審判員等とのマッチコーディネーションミーティングを開催する。マッチコーディネーションミーティングにおいてメンバー提出用紙の回収、両チームのユニフォームの決定、諸注意事項の説明等を行う。なお、チームの代表者は監督であること。*チームは、ユニフォーム、電子選手証(写)及びメンバー票を持参する。

(3) 大会規定に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。

(4) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは **0対5 またはその時点のスコア差が5点以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。**

(5) 本大会で事故等が生じた場合、主催者・主管者は一切の責任を負わない。「スポーツ安全保険」等に参加すること。

(6) 大会要項に規定されていない事項については、本大会実施委員会において協議のうえ決定する。